

■ カルプ文字の取付け方法

▼主に用意するもの



電動ドライバードリル
振動ドリルドライバー（コンクリートの場合）
（壁に穴を開けるのに使います）



ハンドリベッター（+ピン）
（壁にピン立てるのに使います）



両面テープ
（コニシボンド W102）



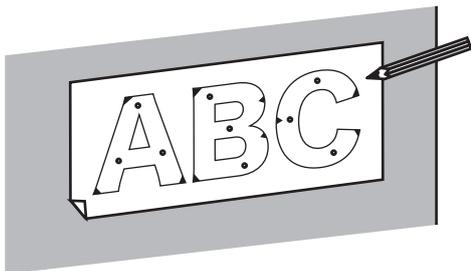
透明シリコンコーク



コーキングガン

※ その他、軍手、スケール、鉛筆など。

- ①原寸原稿で壁にしるしをつけます。
原稿に文字のアタリとビス打ち位置
をカッターで切り込んでおきます。



- ②ピン立てする（大きい文字の場合）
※ 大きい文字を取付ける場合は強力になります。

・壁にリベッターの穴をあける。（文字のくる所に）



穴の深さはリベッターピン
との兼ね合いで
調整してください。

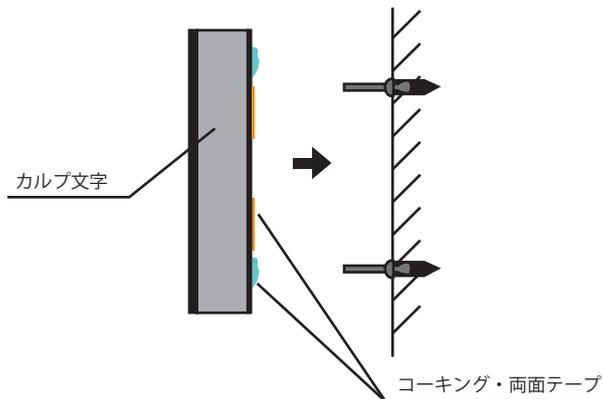
・リベッターでピンを打つ



突出の長さは
カルプの厚み以下に
調整してください。

（リベッターは、
穴にピンを刺して引くと
穴の中でひしゃげて
固定される工具です）

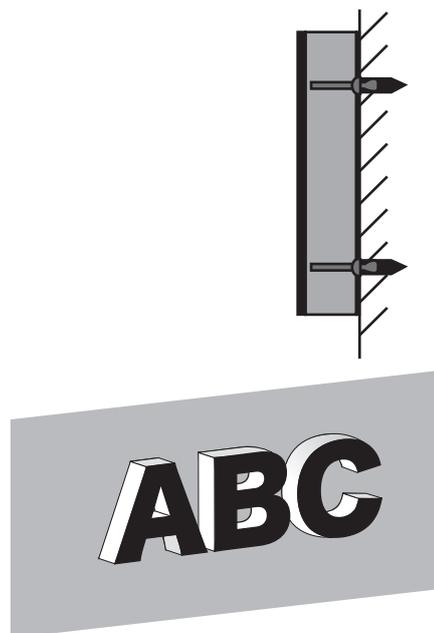
- ③カルプ文字裏面に両面テープとコーキング
裏面に透明シリコンコークと両面テープを仕込みます。



※ **必ずコーキング剤と両面テープを併用してください。**
両面テープだけですと経時で落下の危険性があります。

※ ピン立てした場合、
カルプの裏面は薄いプラスチック板ですので
強く押せばプツと刺さります。

- ④完成！



※ 平滑な壁で、小さなカルプ文字であれば両面テープとシリコンコークだけで十分です。

※ 文字（やパーツ）が小さく、**両面テープが仕込みにくい場合はコンクリートボンドを代用**します。

【重要】看板の取付けはお客様の責任において行ってください。万一落下事故等があっても一切責任を負いません。（地元工務店さんにこのマニュアルを見せて取付けてもらう方法もあります）